

山梨ユビキタス減災情報システム協議会
第3回山梨減災情報システム分科会議事録

1. 開催日時：平成24年8月22日 15:00～17:00
2. 開催場所：山梨大学 B1号館 3階多目的室
3. 出席者：会員（大沢 彰、小野 俊治、鈴木 猛康、秦 康範、宮本 崇、野田 五十樹）
 ユーザー（地方自治体）
 （城野 仁志、井上 義彦、広瀬 信吾、小林 一仁、望月 武士、長田 亮治、
 神宮寺 隆、長澤 友和）※敬称略

配布資料

- 3-1 第2回分科会議事録
- 3-2 災害対応管理システム市町村向け説明会アンケート集計結果
- 3-3 参加者名簿

3. 議事：

（1）協議会会長挨拶

鈴木協議会会長が挨拶を行った。

（2）分科会長挨拶

大沢分科会長が挨拶を行った。

（3）災害対応管理システムについてディスカッション

・鈴木協議会会長より、8月8日に実施された災害対応管理システム市町村向け説明会の開催報告が行われた。説明会に参加したのは14の市町村、県庁、甲府地方気象台。配布資料2-2を用いて説明会開催後のアンケート集計結果が紹介され、災害対応管理システムの有効性について多くの市町村から理解が得られたことが報告された。

・協議会で確保している予算を用いて、4～5市町村へ災害対応管理システムの先行導入を行う。先行導入市町村の選定に当たっては、導入効果を勘案して協議会長が選定する。

・県内すべての市町村に災害対応管理システムを導入するため、総務省等の補助金獲得を目指すことを確認した。

・分科会に参加した市町より、27市町村すべてでシステム導入が必要、導入に当たっては庁内の手続きが必要等、ユーザーとしての意見が出された。

（4）今後の予定

・補助金申請につき、大沢分科会長を中心に調査、検討を進める。

・先行導入市町村決定後、第4回分科会（最終回）を開催する。

以上